

私たちが慎重に チェック

委員会 審議

総務常任委員会

町税8400万円増加

一般会計補正予算1件について審査しました。

問 町税が8400万円増額した内訳は。

答 個人の町民税は、3000人増加し3千万円、固定資産税地目変更が30件増加し、5千万円の増加、軽自動車税

は、730台ほど増加し400万円である。

問 農業振興費300万円の補正は。

答 農地流動化推進助成金や、新規就農者への県助成金など。

問 鳥獣駆除委託料22万円の補正から現状は。

答 26年度実績は、イノシン10頭、ハケビシン11頭、カラス駆除など。

問 南下城山防災公園用地買収費528万円が計上されたが。

答 28年度購入予定部分の一部を今回計上した。公園の完成は30年度を予定している。

文教厚生常任委員会

出産育児一時金の増額

国民健康保険条例の一部を改正する条例など、議案9件、請願1件について審査しました。

問 出産育児一時金39万円を40万4千円に改正する条例だが、出産にかかる費用は。

答 普通分娩で平均48万5千円である。地域包括支援センターは現在、常勤の専門職員は4人体制というが、十分であるか。

問 指定介護予防支援等に係わる介護予防のための支援に関する条例制定のポイント

答 地域の自主性及び自立性を高めるための基本方針、人員の基準、管理者の責務、運営規程など。

問 老人福祉センターは日月曜、祝日など休館にした経緯は。

答 日曜日などは家族でゆっくり過ごしてもらうため、23年に改定した。

問 中央学童クラブの利用定員は。

答 26年二学期から開所し、定員60人。現在14人利用している。

産業建設常任委員会

炭化施設の諸費を減額

議案2件、請願1件について審査しました。

問 公共下水道事業会計補正予算の工事請負費550万円の内訳は。

答 管渠維持管理工事費338万円、汚水樹工事費186万円、

問 予備費26万円である。下水道工事費は、補正のたびに追加されているが。

答 予算はぎりぎりの線を立てている。

問 農業集落排水炭化施設の消臭液費323万円と、燃料費109万円が減額されているが。

答 メンテナンスの必要はあるが、大規模な改修はしない。

問 放射能は基準値以内であるが、安全を考慮して休止している。処理施設は築18年だが、今後の改修予定は。

答 放射能は基準値以内であるが、安全を考慮して休止している。処理施設は築18年だが、今後の改修予定は。



3～4カ月児健診